

JASSO 「貸与奨学生継続願」準備用紙

■ 手続きの流れ

(1) スカラネット・パーソナル（以下「スカラ PS」）で「貸与額通知」の内容を確認します。

現在の貸与額や貸与予定総額が確認できます。
未成年の方は親権者に
登録してください。また、未成年の方は親権者に登録してください。
※ スカラ PS をまだ登録していない場合は、すみやかに登録してください。
スカラ PS の登録は JASSO ホームページへ
ホーム > 奨学金 > その他お役立ち情報 > スカラネット
> 登録方法

スカラネット PS を使用するためには登録が必要です。登録がまだの方は新規登録から！

※ 登録に必要な「奨学生番号」は、採用時に交付された奨学生証等で確認してください。

(2) 「奨学生継続願」を入力するための準備をします。

入力中、一つの画面で 30 分以上経過した場合はタイムアウトとなり、最初から入力することになります。
あらかじめ 2 ページの概要を読んだうえで、3~6 ページに回答内容を記入しましょう。

(3)

入力期間：2025/12/16 (火) ~ 2026/1/19 (月) **至急**

入力期間	20 年 月 日 ~ 20 年 月 日
※ 土日祝日 (12 月 29 日~1 月 3 日を除く) も入力できます。	
入力時間	8:00 ~ 25:00

入力期間は、学校へ確認のうえ、記入しましょう。

⚠ 必ず学校の定めた期間内に入力してください。

- ◆ 次年度も継続して貸与を希望することについて、毎年 1 回願い出る必要があります。
- ◆ 併用貸与者はそれぞれの奨学生番号で入力が必要です。
- ◆ 給付奨学生（新制度）を併せて受給している場合や授業料等減免の支援を受けている場合により貸与額が 0 円となっていても、「奨学生継続願」の入力は必要です。

未提出者は廃止!! 入力が確認できない場合、2026 年 4 月から貸与奨学生としての資格を失います。

※ ポップアップブロックを設定していると、奨学生継続願提出画面が開かない場合があります。
※ インターネット環境や推奨環境を満たす端末が利用できない方は、早めに学校へ相談してください。

« 推奨環境 »

推奨環境以外の場合、「識別番号が違います」というエラーが出ることがあります。

パソコン・スマートフォン・タブレット端末から入力が可能です。

こちらの用紙は、学生支援センター（10 号館 1 階）にあります。

■ 貸与額の見直しについて

現在借りている月額が本当に必要な金額か確認してください

借り過ぎ防止や計画的な返還のために、当月の支出しに比べて収入が一定額以上多いときには、

※ 借りた奨学生は貸与終了後に返還する義務があります。

② 返還額がいくらになるのか知りたい場合

JASSO ホームページでは、借りる額や

月々の返還額がシミュレーションできます。

「奨学生貸与・返還シミュレーション」

継続手続きで貸与額の変更はできません。貸与額の変更を希望される方は学生支援センターへお越しください。

支出



③ 辞退や貸与額を変更したい場合は・・・

・辞退：「奨学生継続願」の入力で、2026 年 4 月分からの辞退手続きが可能です。

・月額変更：JASSO ホームページで手続方法のご案内を掲載しています。

ホーム > 奨学金 > 在学中の手続き > 在学中の各種変更等の届出・願出 > 月額変更

※ 第二種奨学生の減額は、スカラ PS から申請が可能です。



■ 適格認定について

あなたが「奨学生継続願」を入力すると、学校は以下の 3 つの要素に基づいて、奨学生貸与の継続可否等を下表の区分に応じて判断します。

学業不振等の場合には、奨学生の交付が廃止（打ち切り）又は停止（中断）となりますので、奨学生としての自覚と責任を持って勉学に励んでください。

(1) 人物

生活全般を通じて態度・行動が貸与奨学生にふさわしく、奨学生の貸与には返還義務が伴うことを自覚し、かつ、将来良識ある社会人として活躍できる見込みがあること

(2) 学業

修業年限で確実に卒業（修了）できる見込みがあること

（卒業（修了）延期が確定した者又は卒業（修了）延期の可能性が極めて高い者等は原則「廃止」です。）

(3) 経済状況

修学を継続するために引き続き奨学生の貸与が必要と認められること

認定区分	処置（どうなるか）	4月以降の振込み
廃止	・貸与奨学生の交付を取り止めます。（奨学生の資格を失います。） ※ 貸与奨学生の返還開始の手続きが必要です。	
停止	・貸与奨学生の交付を停止します。（1 年以内で学校長が定める期間） ※ 学業成績が回復した場合は、貸与奨学生の交付を「復活」できることがあります。 貸与奨学生の交付再開を希望する場合は、その旨を学校へ申し出る必要があります。	振り込まれません。

適格認定の結果については、2026 年 4 月上旬に POST でお知らせします。

電話で判定結果はお伝えできませんので、お問い合わせはご遠慮ください。

継続となった方は、2026 年 4 月 21 日（火）に奨学生の振込があります。

毎年 4 月と 5 月は奨学生の振込日が異なりますので、ご注意ください

【大学学部・短期大学・高等専門学校・専修学校用】

A一奨学生継続願について

「奨学生継続願」は、次年度の奨学生の継続の意思を確認するための大変な願出です。
この願出や提出された内容は、申請の家庭成績生を組合めて審査し、学校が奨学生継続の可否等を判断します。

B一誓約欄

日本学生支援機構の「誓約欄」を記入して提出します。

西暦 年 月 日 氏名(全角カタカナ) 年 月 日 生

生年月日(西暦) 年 月 日 生

Cあなたの個人情報

あなたの個人情報と貸与明細が表示されますので、確認してください。

D一奨学生振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学生の振込みを希望します。

奨学生の継続を希望します 奨学生の継続を希望しません

E一あなたの返還誓約書情報

登録済みの返還誓約書情報が表示されますので、確認してください。
あなた自身の住所、電話番号を変更しましたか。
 はい いいえ
あなた自身の住所等に変更がある場合には、下の「住所を変更する」ボタンを押して変更後の住所等を入力してください。
それ以外の情報に変更がある場合には、学校に届出ください。

F一返還の義務

返還の義務を自覚している 返還の義務を自覚していない

G一学業不振の場合の処置

学業不振の場合の処置について理解している 学業不振の場合の処置について理解していない

H一経済状況

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学生申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたか。あてはまるものを一つ選択してください。
 (1) 好転した (2) ほぼ変わらない (3) 苦しくなった

2. あなたは親在家族と同居していますか。
 (1) はい (2) いいえ

一人暮らし、寮生は「いいえ」を選択してください。
この選択により次頁4の設問が変わります。

1 / 6 ■ ■ ■

2 / 6 ■ ■ ■

3 / 6 ■ ■ ■ - 1

4 / 6 ■ ■ ■ - 2

4 / 6 ■ ■ ■ - 3

4 / 6 ■ ■ ■ - 4

4 / 6 ■ ■ ■ - 5

4 / 6 ■ ■ ■ - 6

ここでは、奨学生本人のあなたがこの1年間にいくら収入（親からの給付含む）があり、この1年間でいくらお金を使用したかを確認します。奨学生を借りすぎていないか確認します。

記入し、二重計上しないよう気をつけてください。（1万円未満切り捨て）

全員	百円	十円	万円
1) 家庭からの給付 (家庭が支払った授業料/施設費等の学校納付金・自宅外通学者の家賃を含む)			
2) 日本学生支援機構の奨学生(自動表示) ※併用貸与者は第一種奨学生と第二種奨学生の合計が表示されます。			
3) 日本学生支援機構以外の奨学生			万円
4) アルバイト等収入			万円
5) その他(貯蓄等の取崩額・臨時収入等)			万円
収入合計 (自動表示) ★			万円

※ 第二種奨学生と併用して入学時特別額定貸与奨学生が振り込まれた場合は、自動的に書き込まれます。

日本学生支援機構の給付奨学生を受給している方は、5)に受給金額を入力してください。

上記2)の「注意事項」に記載の奨学生も、こちらに含めます。

分類に迷う場合は、1)～5)の中で最も近いと思う種類に含めてください。

自宅通学者

(2025年4月入学者は2025年4月)から(2025年11月)の支出に関する金額を記入してください。(○)マーク及び「計算のポイント」も参照してください。(1万円未満切り捨て)

※ 収入及び支出の種類別に記入し、二重計上しないよう気をつけてください。(1万円未満切り捨て)

H-2. の回答により画面表示が異なります。**①②どちらかのみを記入してください。**
① H-2で「(1)はい」(家族と同居している)を選択した場合

家族と同居していない期間がある場合、水道光熱費は「4

支出の種類	百円	十円	万円
1) 学費 (授業料・施設費等の学校納付金等を含む)			
2) 修学費 (教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・実習旅行費・通学費・部活動やサークル活動費・駐輪場等)			万円
3) 食費(外食費用)			万円
4) 通信費(携帯電話等の通信費を含む)			万円

【含めるもの】
教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・実習旅行費・通学費・部活動やサークル活動費・駐輪場等
※ あなたの収入3、1)に家庭が負担した食費を含め場合は、その金額も含めます。

【含めないもの】
外食時の費用を含めます。

学費については別紙でご確認ください。
授業料減免を受けている方は、減免後の金額を入力してください。

支出から先に計算することをお勧めします。収入および支出はおおよその金額で構いません。根拠資料等の提出は不要です。ただし、支出の方が多くなることは、絶対にありません。なお、この収入・支出金額は奨学生継続の審査には影響しません。

4 / 6 ■ ■ ■ - 3

4 / 6 ■ ■ ■ - 4

4 / 6 ■ ■ ■ - 5

4 / 6 ■ ■ ■ - 6

【大学学部・短期大学・高等専門学校・専修学校用】
4 / 6 ■ ■ - 3

支出の種類			
	百 万	十 万	万
1) 学費 (授業料・施設費等の学校納付金等を含む)			
2) 修学費 (教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・実習旅行費・通学費・部活動やサークル活動費・駐輪場料を記入します。)	万円		
3) 家賃 (共益費等を含む。敷金・礼金等の特別支出を除く)	万円		
4) 食費 (食事費用)	万円		
学費については別紙でご確認ください。 授業料減免を受けている方は、減免後の金額を入力してください。			
<p>支出から先に計算することをお勧めします。収入および支出は<u>おおよその金額</u>で構いません。根拠資料等の提出は不要です。ただし、支出の方が多くなることは、絶対にありません。なお、この収入・支出金額は奨学金継続の審査には影響しません。</p>			
<p>計算のポイント ※ 収入・支出の入力は月額ではありません。1年分(2025年4月入学者は8ヶ月分)を計算します。</p> <p>【例】 ① 毎月3万円ずつ家庭から送金を受け、そのほかに、授業料(70万円)のうち半分の35万円を家庭が直接学校に支払った。 →家庭からの送金:36万円(3万円×12ヶ月)※2025年4月入学者は8ヶ月)+35万円=71万円 ⇒「1)家庭からの納付」に記入 ② 残りの授業料(35万円)は、機関の奨学生から30万円を支払い、毎月2万円の長期アルバイト給与と短期アルバイトの給与1万円の中から5万円を支払った。 →長期アルバイト:24万円(2万円×12ヶ月)※2025年4月入学者は8ヶ月)+短期アルバイト1万円=25万円 ⇒「4)アルバイト等収入」に記入</p> <p>【収入・支出 記入(入力時)の注意点】 下記のように入力をした場合、次の画面に進むことができません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 小数点を入力している ⇒ 1万円未満は切り捨てて入力してください。 空白の項目がある ⇒ 全ての項目を入力してください(自動表示除く)。(金額が発生していない項目は「0」を入力。) 支出が収入を上回っている ⇒ 差額がマイナス(支出>収入)の場合、次の画面に進むことができません。 <p>5. あなたの2024年12月(2025年4月入学者は2025年4月)から2025年11月までの収入と支出の差額 収入合計(★) - 支出合計(☆) = () 万円 ※ 実際の画面は自動表示されますが、事前に「収入合計(★)から4. 支出合計(☆)を差し引いて計算してください。 ※ 差額がマイナス(支出>収入)の場合、入力できることができません。 金額に間違いがないか確認してください。</p> <p>6. あなたの経済状況を具体的に説明して下さい 「自分の立場を述べる」</p> <p>「収入が多く余っている=奨学生を借りすぎてる」と日本学生支援機構は考えます。収入が多く余っている場合は、ご家族と貸与額について相談してください。減額を希望する場合は、学生支援センターまでお越しください。</p> <p>I-学生生活の状況 1. この1年間の学生生活の例)課外における活動の参加、7</p>			

状況や理由を記入していただく欄は、必ず全角で入力してください。半角英数が入っている場合エラーになりますので、数字等も全角入力してください。

【大学学部・短期大学・高等専門学校・専修学校用】
5 / 6 ■ ■

J-学修の状況

1. (1) この1年間の授業出席状況について、あてはまるものを選択してください。
 (a) 全部もしくはだいたい出席した (b) (a)以外

(2) (1)で(b)を選択した人はその理由を具体的に説明してください。(記述式 全角200文字以内)

2. 【継続願提出完了を確認方法】

「スカラネット・パーソナル」に再度ログインし、継続願入力時と同じ画面に進んでください。以下の図のように提出状況が表示されます。

• 奨学生番号ボタンを押すと、奨学生継続願の提出を行うことができます。

• 複数の奨学生番号がある場合は、それぞれの奨学生番号について入力が必要です。表示されていない奨学生番号がある場合やその他不明な点は、学校に問い合わせてください。

6XX06999999 「提出済(訂正不可) : 辞退」

8XX06999999 「提出済(訂正可) : 継続希望」

貸与額通知1

貸与額通知2

※ スカラ PS に「訂正不可」もしくは「提出期間外」と表示されている場合は、すみやかに学校へ申し出てください。
 ※ 訂正できない項目もありますのでご注意ください。

⚠ 入力時の情報は在校校または本機関で調査・統計等に使用する場合があります。(個人が特定されることはありません。)

■ 2026年4月以降の奨学生の継続を希望しない方へ
 以下の変更を希望する場合は、前もって学校の定める期限までに必ず申し出てください。
※ 貸与終了後の変更はできません。

- 所得連動返還方式から定額返還方式への変更(第一種奨学生・2017年度以降採用者のみ)
- 利率の算定方法の変更(第二種奨学生)

■ 給付奨学生(返還不要)について
 授業料等減免と併せて利用できる給付奨学生について、以下の公式アカウント又はホームページから、対象学校や支援の対象者・金額、貸与奨学生との関係などを確認できます。

「文部科学省 高等教育の修学支援」(LINE 公式アカウント)
<https://bitly/3IX9v2u>

高等教育の修学支援 給付奨学生

继続願を提出した後、入力内容は修正できます!誤入力に気が付いた場合は、スカラネット PS に再度ログインし、提出期限内に修正してください。